

デジタルペンを活用したクレジット申込みシステム「デジタルペン ECO」を開発！

～ 「完全記入チェック」と「契約書レス」により、加盟店の業務効率向上とリスク削減を実現 ～

株式会社セディナ（代表取締役社長：山下 一、以下「当社」）は、このたびデジタルペンを活用したクレジット申込みシステム「デジタルペン ECO」を、9月中旬より導入し、10月より本格展開をいたしますのでお知らせいたします。なお、このシステムは、大日本印刷株式会社（代表取締役社長：北島義俊）のデジタルペンシステムを利用して開発したものです。

デジタルペン（アノト方式）とは、特殊な電子ペンと専用契約書（申込書）を使用し、契約書（申込書）に記載された申込情報や筆跡を直ちに電子化、そのまま最寄りのパソコンもしくはサーバに送信するシステムであり、当社は2006年に信販業界で初めて導入し、現在では多くの業種の加盟店様にご利用いただいております。

今般、導入する「デジタルペン ECO」は、このデジタルペンのクレジット申込み機能をさらに進化させたものであり、その特徴は申込み内容の「完全記入チェック※1」と「契約書（申込書）レス対応※2」の機能です。この機能により、お客様の『個人情報保護』と加盟店様及び当社の『業務効率化』を実現し、安全でスピーディーな審査業務、及び精算業務をおこなうことができます。

これまでのデジタルペンを使った仕組みでは、加盟店より送られてきたクレジット申込書の記載内容に不備があれば、その都度、加盟店へ連絡し、再度記入したものをFAXで受信、内容チェック後に審査に入るといった作業が発生していましたが、「デジタルペン ECO」では加盟店PCで自動的に申込書の完全記入チェックがおこなわれるため、リアルタイムで審査部署に「完全記入済みの申込書データ」を送信することができます。これにより、加盟店はスピーディーなクレジット申込み、当社はスムーズな審査業務を行うことが可能となります。

さらに、契約書回収の省略によって、双方にとって精算業務の簡素化が図れるとともに、加盟店は従来のような契約書保管の必要がなくなる為、この紛失リスクを大幅に削減でき、お客様の個人情報保護にも役立ち、業務効率が向上する等のメリットが生まれます。

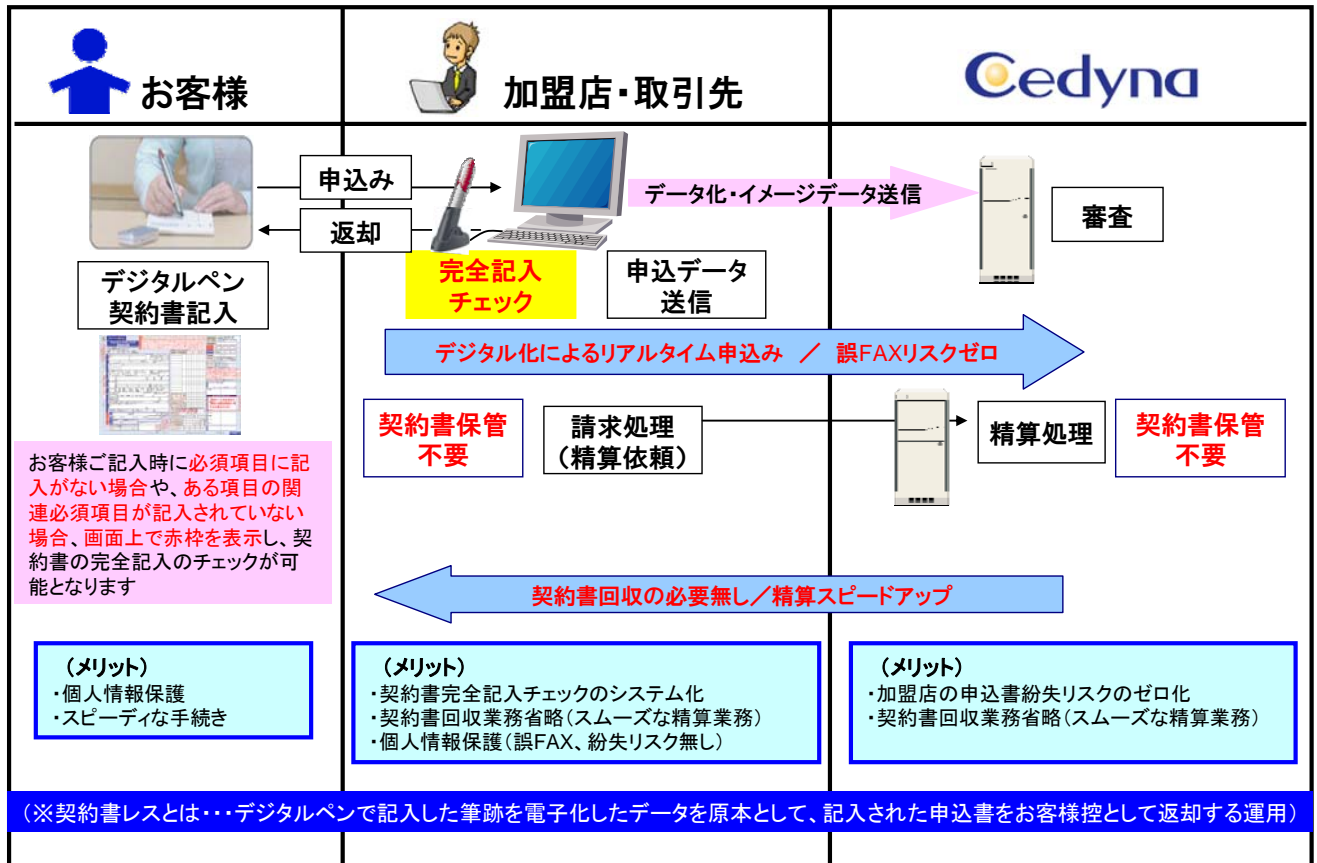
なお「デジタルペン ECO」というネーミングは、本サービスの導入により加盟店における契約書（申込書）がペーパーレス環境となることで、コスト削減がおこなわれ、エコロジーにつながるという意味で名付けました。

当社は本サービスを、個人情報保護や業務効率化のサポートのため、積極的に加盟店や提携先に提案していくとともに、今後ともお客様のニーズに応える商品の開発に取り組んでまいります。

以 上

○ご参考 契約書レスサービス「デジタルペン ECO」について

<スキーム図>



※1 「完全記入チェック」とは、割賦販売法で記入が義務付けられている項目が未記入だった場合に、自動的に漏れをチェックするシステムです。全項目が記入されるまで申込みすることができない仕様になっているため、法改正による記載項目の追加にも無理なく対応できるようになります。

※2 「申込書（契約書）レス対応」とはデジタルペンで記入された申込みデータを申込み原本としてペーパーレス対応を行うことです。当社ではこれまで一部のカード提携先とのみ申込書レス対応を行っていましたが、今回個別クレジット加盟店全体にリリースするものです。